



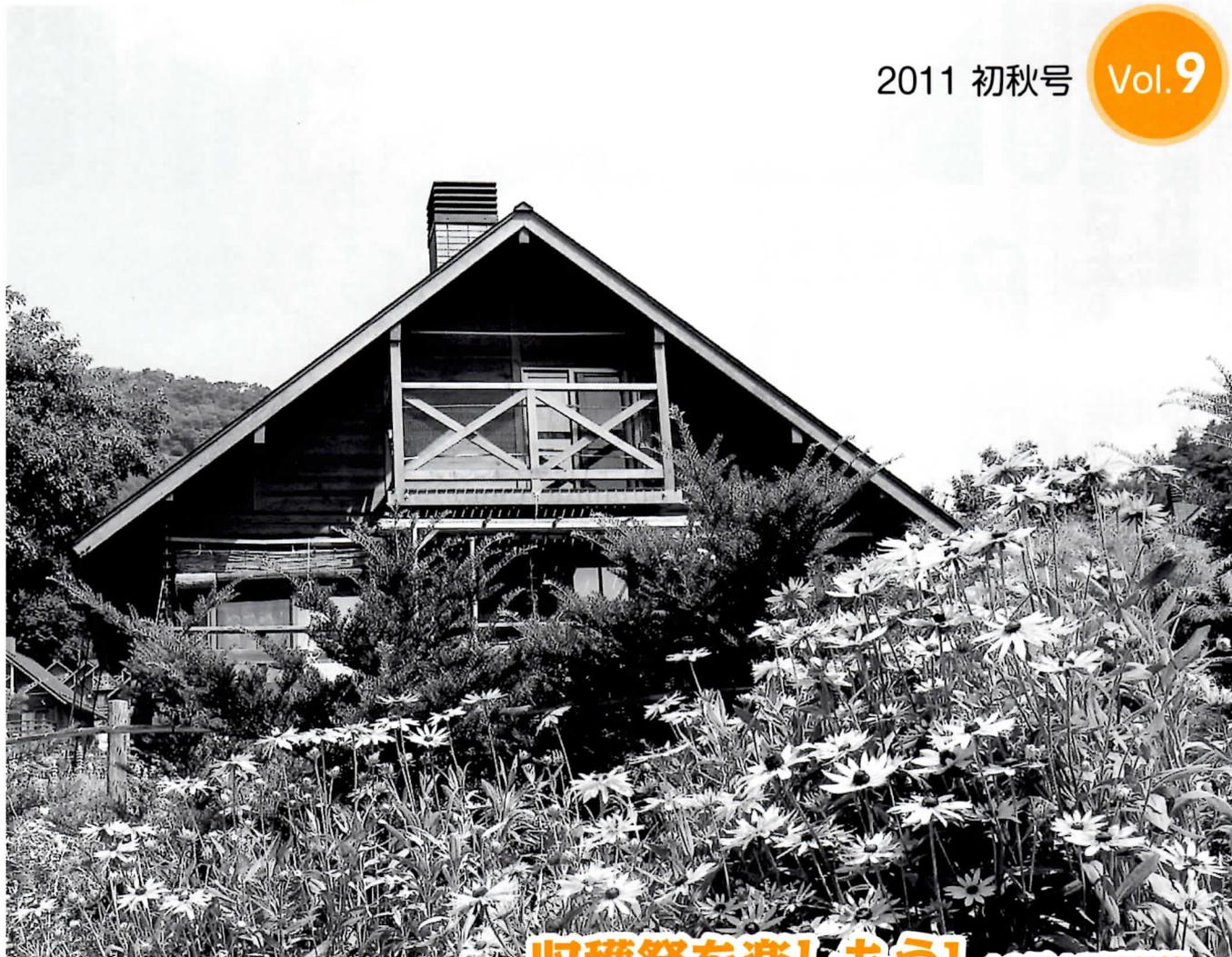
信州松本市・四賀

クラインガルテンだより

■発行／松本市指定管理者 四賀むらづくり株式会社 〒399-7404 長野県松本市取出481-1 TEL・FAX 0263-64-4447 9月30日 印刷／(株)ブラルト

2011 初秋号

Vol.9



収穫祭を楽しもう! 10月15日開催

信州の
味な
はなし



「松本一本ねぎ」

松本地域には“曲がりちゃん”の愛称で室町時代から親しまれているローカル野菜のネギがあります。松本城主のもとを訪れた徳川家康の先祖・有親が、このネギの汁でもてなされたと伝えられています。旬は11月～1月ごろ。寒い冬は、あったかい肉汁（できれば鴨肉がいい）に、こんがり焼いたブツ切りのネギを入れて、この甘味と個性を味わってください。

東日本大震災からすでに半年、県内でも2度にわたる地震災害や紀伊半島を襲った台風12号などの爪痕はまだまだ癒されず、被災された皆さまには一日も早い復興が望まれます。四賀に集うガルテナーの皆さんの中にも関係される方々が太勢みえます。季節は移り、天候の定まらない中、秋の収穫に向けてガルテナーの方々も一喜一憂でしょう。本当に地球の自然環境はどうなのでしょう。とても心配ですね。ガルテナーの皆さんの圃場は如何でしょう。今秋も野菜などが順調に生育し収穫できるといいですね！10月15日の秋の収穫祭に向けてもうひと踏ん張りですよ！田舎の親戚の皆さま、地域の皆さまも、今年の収穫祭にはぜひお誘い合わせてお出かけください。



8月6日に開かれた小川遊びの様子

春の幕開け・2011年開園祭!

4月16日(土)

今年のクラインガルテンライフの幕開けは、東日本大震災にもめげず、ガルテナー参画型の開園祭が、盛大に開催されました。

アルプホルンエコーの皆さんによる演奏でスタート。開園セシモニーでは、緊張した面持ちの新規利用者の方々が金井社長から表札を受け取り、地元に住む「田舎の親戚」の方とご対面をしました。自己紹介の後、熟年グループで編成するバンド「MAB」による演奏の傍ら大いに会話が弾み、とても楽しい雰囲気の中で交流しました。



「我々が遊歩道」整備に汗流す

4月30日(土)

緑ヶ丘クラインガルテンの上方には環境学習の森があります。渡り鳥をはじめ数々の野鳥や昆虫が

生息し、コテージの近くにはビオトープや薬

木園が併設されています。その木立を縫って虚空蔵山こくぞうざんへの遊歩道があります。ガルテ



ナーの皆さんの憩いの遊歩道として開設以来親しまれ、春の山つづじから山菜採り、夏は昆虫採集と涼を求め、秋には味覚探しを満喫できる道「我々が遊歩道」として位置づけています。

山仕事に身づくろいしたガルテナーの皆さんは遊歩道の整備に汗を流し、孫たちのためにクヌギの木に傷をつけ、到来する夏のカブトムシやクワガタ採集の拠点づくりに思いを馳せていました。作業後は皆で花見会と称し、和気あいあいと交流を深めました。

春の息吹は山菜採り

5月20日(金)

ようやく木々の緑が元気を出し始めた四賀の里山に、年間行事予定から今年も一週間遅れで山菜採りが行われました。緑ヶ丘の交流

促進センターに集合して、横内インストラクターを先頭に、みんなが目を凝らしながら、環境学習の森を中心に遊歩道沿いから虚空蔵林道にかけて山菜を探しました。この日参加された皆さんは、結構たくさんのお食料となる山菜が収穫できて満足気でした。その後は山菜談義に花を咲かせながら、交流会での楽しい時間を過ごしていました。

春の環境整備 クラインの日

6月5日(日)

本年も日曜日に春の環境整備の日(クラインの日)を設定しました。ほとんど全員の皆さんが、手に道具を持って作業着姿で集合し、日差しが強くなる前に2生懸命に作業をして早めに終了しました。おかげさまで坊主山・緑ヶ丘ともにきれいに環境整備ができました。お疲れ様でした。

夜風に吹かれて、星空観察会

7月16日(土)

都会では四賀の里のように星空観察ができないでしょう。今年もガルテナーの皆さんに素敵な星空の観察を提供しようという計画し

したが、この日は暗闇で、急ぎよ松本市立丸の内中学校の矢嶋先生を講師にパソコン観察会になりました(笑)。それでもこの時期に観られる星座など、貴重なお話に納得でした。皆さんも事あるごとに夜空を見上げてみませんか。

盛大に夕涼み会開催する

7月23日(土)

ここ数年、地域のイベント「四賀夏祭り」と併催してきた夕涼み会は、3班スタッフの皆さんによる準備打ち合わせ会において単独で開催する運びとなりました。

焼き肉、流しそうめん、キャンプファイアー、七夕飾りという内容でタイムスケジュールが進み、後片付けをしたと同時に四賀夏祭りでは夜空を彩る花火が上がり、それを観た参加者は田舎の花火に興じていました。



釣り歴50年の太公望
溪流釣りの拠点に最適！



四賀ガルテナーの楽しみ ガルテンで何してん!?

四賀は畑仕事と釣りの基地 悠々自適な大人の楽しみ

坊主山クラインガルテン 333号

早川 二郎さん

神奈川県横浜市にお住まいの早川二郎さん(72)は、坊主山に通い始めて12年目を迎えるベテランガルテナーさんです。手入れの行き届いた畑では、2人のお子さんとたちからのリクエストにも応えたいと何種類もの野菜を育てています。

中でも一番人気の落花生は、地元の人からもう一カ所土地を借りて作っているほど。「素人の農業はお天気次第」といいつつ、大きなニンニクも見ごこで、土づくりには熱心に取り組む姿勢が伝わってきます。

20代のころ、結核を患って養生していた時に花を作ったのがきっかけで「畑づくりをしてみたい」という思いを退職後に実現した早川さん。「喜んで食べてくれる人がいるから作りがいがありますよ。息子・娘夫婦も楽しみにしているようです」と嬉しそうです。

早川さんのもう一つの楽しみはイワナやヤマメを求めて山の中をめぐる溪流釣り。20代のころからずっと続けている釣り歴50年の太公望で、今でも県内では木曾や北アルプス、足を延ばして岐阜や新潟、富山まで出かけます。「ここからならどこも2時間ぐらいで行けるんですよ」

若いころの夢は、寝泊まりできる車に乗って山奥まで行き、そこからテントで野営して10日ぐらい釣り歩くことでした。でも、実際に実現する年になったら足腰が衰えちゃって。だから、ここを拠

点に体力に見合った釣行という想いもあってガルテナーになりました。「一石二鳥です」と笑います。

息子さんも釣りが好きで、年に数回は一緒に東北まで行くこともあるそうです。「釣りの醍醐味はなんといっても勘が当たった時。計画を立てている時も夢が広がるね」

溪流釣りのシーズンが終わると今度は日本海でアジやサヨリ釣り。「釣りも、釣った魚を待っている人がいるのが張り合い。腹わたもとってあげるので喜ばれますよ」

一方、横浜では、息子さんがボケ防止にと買ってくれたパソコンでエクセルを覚えて、娘夫婦の会社の事務を手伝っており、お孫さん用にゲーム感覚で勉強できる計算ゲームや着せ替えゲームなどを作って楽しんでいきます。奥様に先立たれてから月の半分は信州で過ごすという早川さん。単身赴任生活が長く、その間自炊をしていたので家事は苦にはならないといいます。「信州に来るようになってからますます健康になりました。体の動く限り通いますよ」と話す笑顔が輝きました。



行って
みよう!

クラインガルテンを拠点に出かけるイベント案内

Event information

※各企画は変更になる場合があります。事前にご確認のうえお出掛けください。

信州をつるりと味わう そばまつり情報

●奈川の新そばまつり

開催日 10月1日～11月3日
ところ 松本市奈川地区のそば店
お問い合わせ ながわ観光協会 ☎0263-79-2125
10月16日は「ながわ山彩館」で新そば試食会(先着500食、1食500円)などを開催。

●第8回信州・松本そば祭り

開催日 10月8日～10日AM10:00～PM4:00
ところ 松本城公園ほか
お問い合わせ 信州・松本そば祭り実行委員会 ☎0263-33-8002
県内外、今年は韓国を合わせて28団体が出店。各店の食べ歩きが楽しめる。物産店舗も並ぶ。

●第40回新行そば祭り

開催日 10月10日～20日
ところ 大町市美麻 新行高原
お問い合わせ 大町市美麻支所産業建設係 ☎0261-29-2311
全国のそば好きに知られるそば祭り。古家荘、山品、ヨコテ家の3店舗で開催。

●八坂新そばまつり(大町市)

ところ・開催日 明日香荘10月22日～11月13日、
体験そば処八坂10月28日～11月6日
お問い合わせ 明日香荘 ☎0261-26-2401
体験そば処八坂 ☎0261-26-2625
明日香荘では10月22日に餅まき、11月6日には男女別の早食い競争を開催。参加者募集中。

●おたり新そば祭り

開催日 10月下旬～11月中旬
ところ 北安曇郡小谷村内のそば店
お問い合わせ 小谷村観光連盟 ☎0261-82-2233
村内のそば店で新そばを提供。年越しそばや宿泊補助券が当たるスタンプラリーも開催。

●白馬そば祭り

開催日 11月下旬まで
ところ 白馬村内のそば店など
お問い合わせ 白馬村観光局 ☎0261-72-7100
村内14の各そば店で期間を設け、新そばを提供。1品サービスなどの特典もある。

●上高地 穂高神社奥宮例大祭 (明神池お船祭り)

開催日 10月8日 AM11:00
ところ 上高地 明神池
お問い合わせ 上高地観光旅館組合 ☎0263-95-2405

秋深まる明神池で行う恒例の神事。雅楽の調べが流れる中、平安装束に身を包んだ神官が2艘の船で周遊する古式ゆかしい儀式。水面に映る秋の山容とともに美しい光景がくり広げられる。上高地は11月15日閉山祭を行い、シーズンの幕を閉じる。

たかばた ●高機で裂き織り体験

開催日 10月20日 午前の部 AM10:00～正午 午後の部 PM1:00～3:00
ところ 松本市島立 松本市歴史の里
お問い合わせ 歴史の里 ☎0263-47-4515

裂き織りとは不用になった布地を細く裂いて織り、再利用する布のリサイクル。トントンカラリとまではいなくても、18cm×22cmほどの作品が仕上がる。体験料は1000円。申し込みは3日前までに。11月12日、12月4日にも開催。

●まつもと街なか大道芸

開催日 10月29日 AM10:30～PM5:00
ところ JR松本駅前、中町通り、松本城など市内20カ所
(場所は変更の場合あり)
お問い合わせ 松本市文化振興課 ☎0263-34-3293

松本の街なかを舞台に大道芸人が繰り出してパフォーマンスを披露する。出演芸人は国内外から約50人。身振り手振りや動作を表現するパントマイムや、ジャグリング、マジック、楽器演奏など個性あふれる多彩な芸を間近に見ることができる。

●オーケストラ・アンサンブル金沢メンバーによる木管五重奏

開催日 10月29日PM6:00
ところ 松本市 ザ・ハーモニーホール 小ホール
お問い合わせ ハーモニーホール ☎0263-47-2004

金沢市に拠点を置くオーケストラのフルート、クラリネット、ファゴット、オーボエ、ホルンの5人の奏者と、松本市出身のピアニスト白田由香里さんによるコンサート。モーツァルト「ピアノと管楽のための五重奏曲」ほか。チケットは一般3500円。

●安曇野スタイル

開催日 11月3日～6日
ところ 安曇野市と近隣市町村の工房、ショップなど
お問い合わせ 安曇野スタイルネットワーク ☎0263-87-0041

木工や陶器、ガラス、染織など安曇野でものづくりをするクラフト作家たちが普段は開放しない工房をオープンする4日間。作品が生まれるアトリエで作家と対話できるのも楽しい。点在する工房を巡りながら安曇野の秋の風景や味覚も満喫できる。

●スタジオジブリ・レイアウト展

開催日 11月27日まで
ところ 松本市美術館
お問い合わせ 松本市美術館 ☎0263-39-7400

「となりのトトロ」や「崖の上のポニョ」「コクリコ坂から」など子どもから大人まで幅広い人気を誇るジブリアニメの秘密が分かる作品展。観覧料は大人1100円、中高生900円、小学生600円。期間中無休。毎週金曜日はPM8:00まで延長して開館。